


吊下げ式物干し(テラス用)

組立て説明書

※  内は、ロットNo.表示位置を示します。

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …組立てを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

※部材の落下が発生する原因になるおそれがあるため、下記事項をお守りください。

●部材の固定

- ・組立てねじ・ボルトは必ず指定のものを指定本数使用し固定してください。
- ・ねじの下穴には指定より太いドリルを使用しないでください。

■梱包明細表

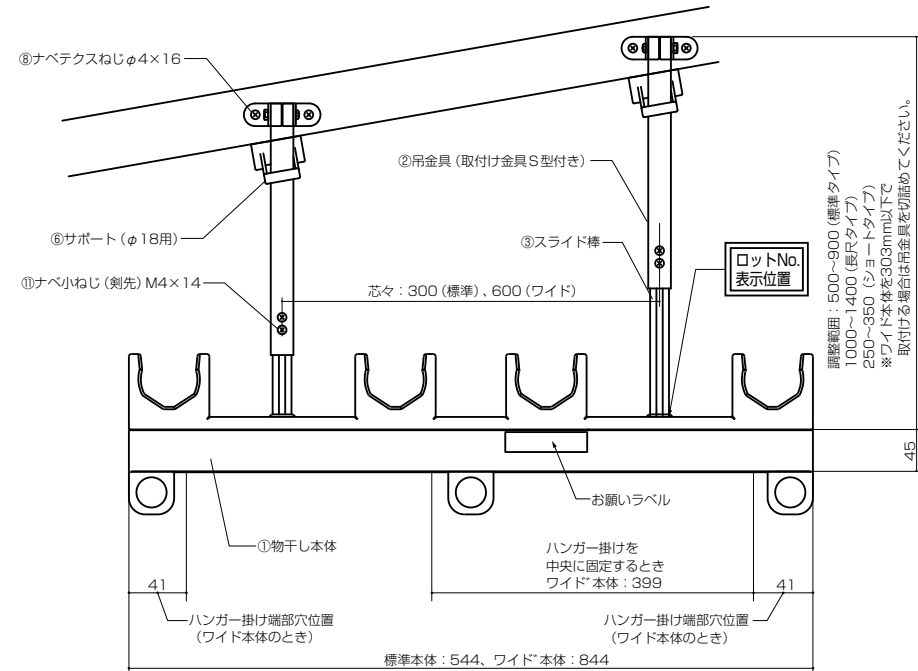
No	名称	概略図	2本入り(数)	3本入り(数)
①	物干し本体		2	3
②	吊金具(取付け金具S型付き)		4	6
③	スライド棒		4	6
④	位置出し紙		1	1
⑤	取付け金具L型		8	12
⑥	サポート(φ18用)		4	6
⑦	ナベタッピンねじ(2種) φ4×25		8	13
⑧	ナベテクスねじφ4×16		9	14
⑨	トラス小ねじ(ネット付) M5×16		4	6
⑩	ナベタッピンねじ(3種) M5×20		8	13
⑪	ナベ小ねじ(剣先) M4×14		8	13
⑫	ナベ小ねじM4×10(ワイド本体のとき)		6	9
⑬	当て紙		1	1
⑭	平ワッシャーM4用(標準本体のみ)		8	13

部品セットに入っているもの

■施工上のお願い

- 施工するときはお願ひラベルがお施主さまに見えるように取付けてください。
- ライザーテラス、アルファテラスR型の垂木R部には取付けられません。
- 取付けは専門業者が行ってください。
- ワイド本体は3尺以下のテラスには取付けられません。

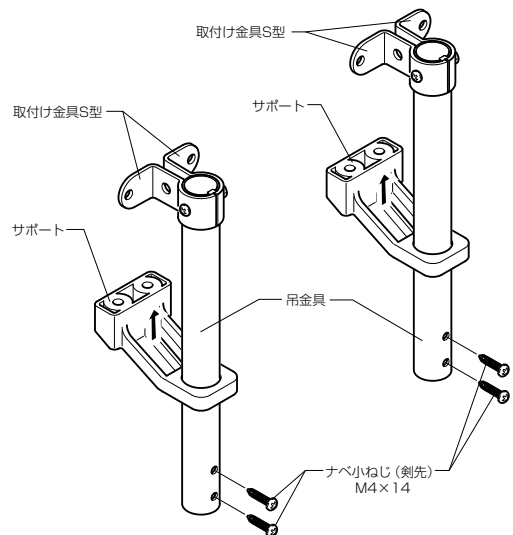
■納まり図



■取付け順序

1 垂木部の加工・組立て

①吊金具にサポートを通し、止めねじ(ナベ小ねじ: 剣先M4×14)を取付けます。

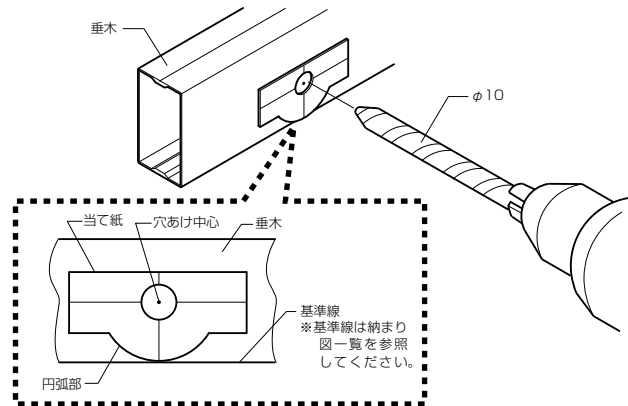


②垂木への取付け位置に当て紙を使い、基準線(納まり図一覽参照)に円弧部を合わせ、穴あけ中心にφ10の穴をあけます。

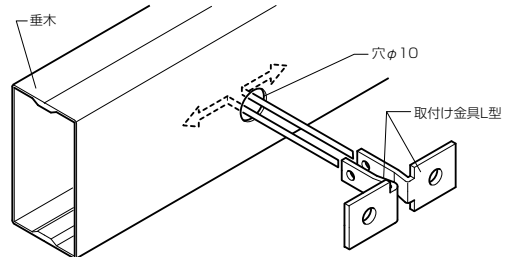
※基準線は納まり図一覽を参照してください。

③下穴にバリが出た場合は取除いてください。

※バリを取除かないとガタツキの原因になります。

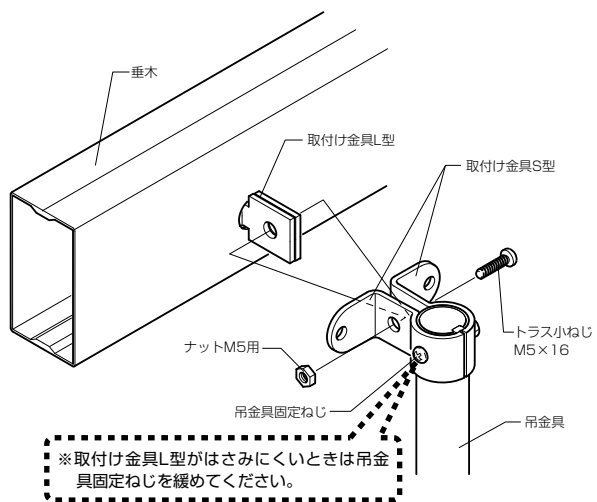


④φ10の穴1個当りに、取付け金具L型を2個挿入します。



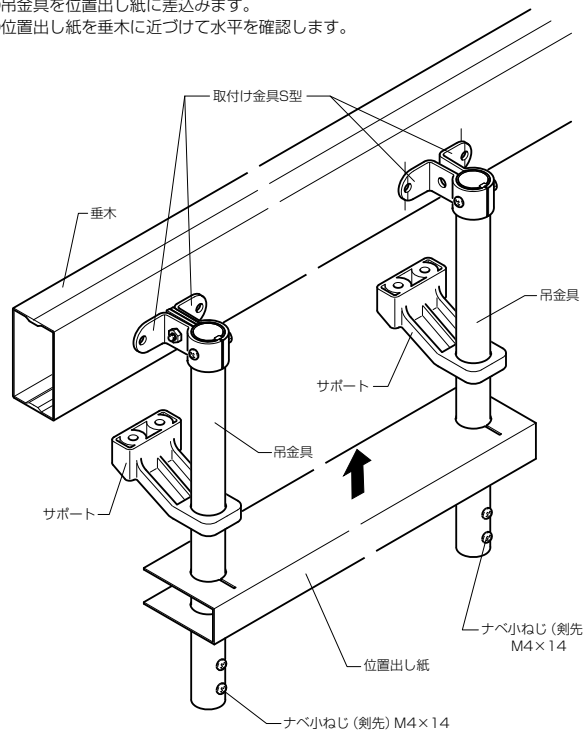
⑤吊金具に付いている取付け金具S型で取付け金具L型をはさみ、トラス小ねじM5×16で結合させます。

※取付け金具L型がはさめないときは、吊金具固定ねじを緩めてください。

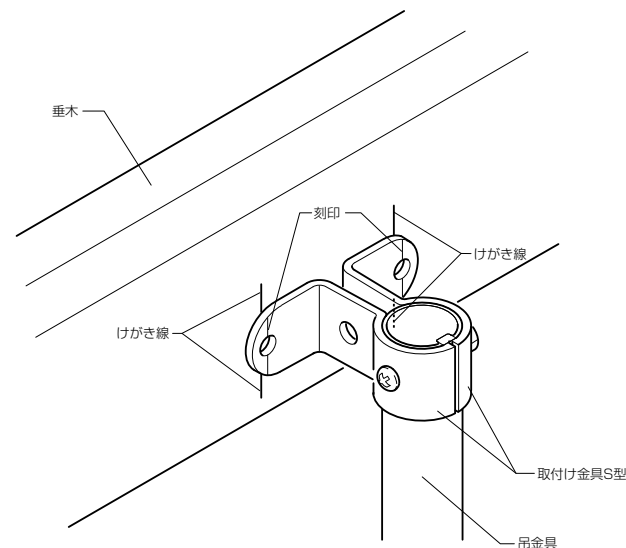


⑥吊金具を位置出し紙に差込みます。

⑦位置出し紙を垂木に近づけて水平を確認します。



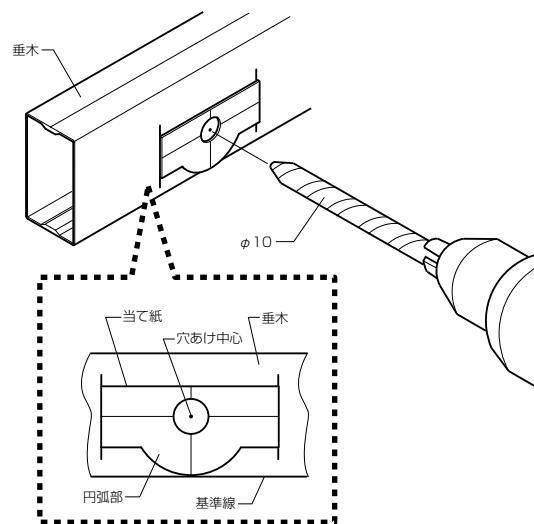
⑧固定していない吊金具に付いた取付け金具S型の刻印の上下をけがきます。



⑨けがき線に当て紙の両端部を合わせ、円弧部を基準線に合わせて穴あけ中心に穴φ10をあけます。

⑩③~⑤を繰り返します。

⑪位置出し紙をはずします。

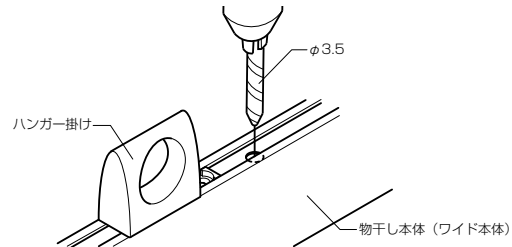


2 物干し本体の組立て

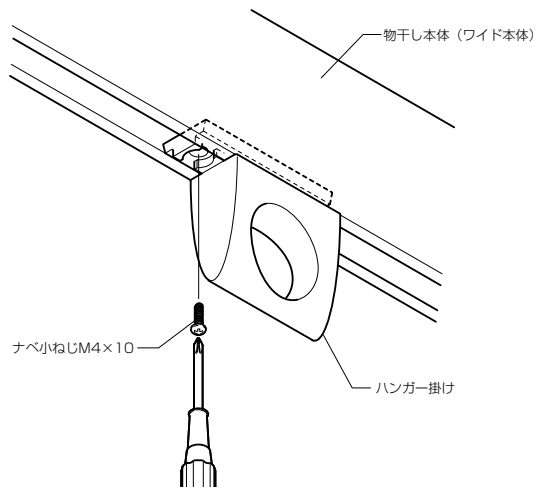
※標準本体のときは、③から行ってください。

ワイド本体のときは、①、②を行ってください。

- ①ハンガー掛けを固定するときは物干し本体に穴φ3.5をあけます。
※穴位置の寸法は納まり図を参照してください。



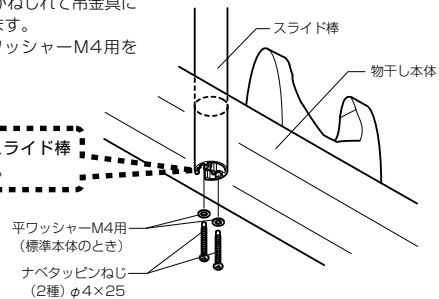
- ②ハンガー掛けは、ナベ小ねじM4×10で締付けて固定してください。
※ハンガー掛けを止めるナベ小ねじM4×10は手で締付けてください。



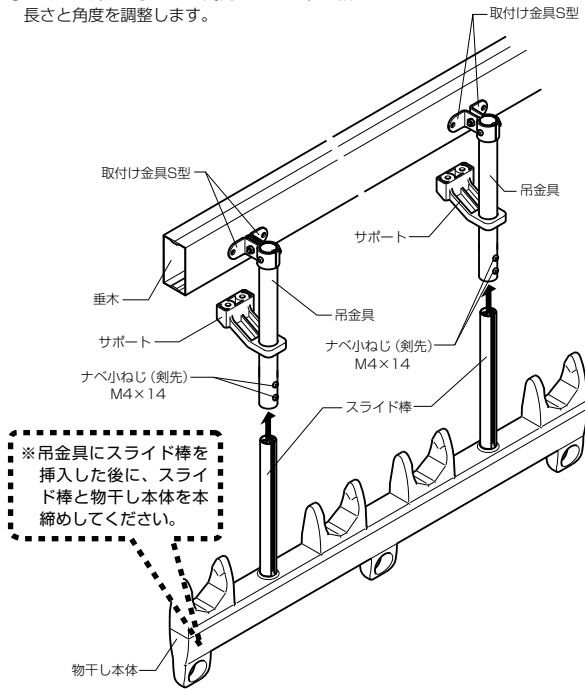
- ③物干し本体とスライド棒をナベタッピンねじ(2種)φ4×25で仮止めします。

※本締めするとスライド棒がねじれて吊金具に挿入できない場合があります。
※標準本体の場合は、平ワッシャーM4用を使用してください。

※物干し本体とスライド棒を仮止めします。

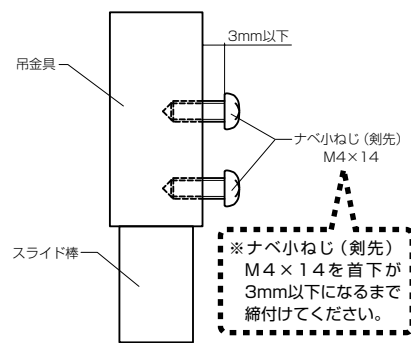


- ④スライド棒を吊金具に通して、止めねじ(ナベ小ねじ：剣先M4×14)で仮止めします。
⑤スライド棒固定ねじ(ナベタッピンねじ(2種)φ4×25)を本締めします。
⑥止めねじ(ナベ小ねじ：剣先M4×14)を緩め、長さと角度を調整します。



※吊金具にスライド棒を挿入した後に、スライド棒と物干し本体を本締めしてください。

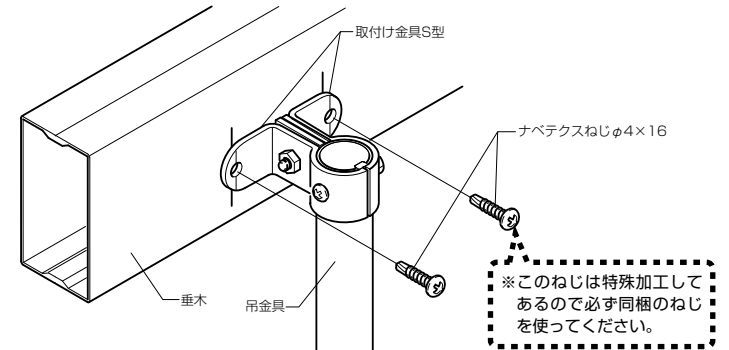
- ⑦止めねじ(ナベ小ねじ：剣先M4×14)の首下が3mm以下になるまで締付けてください。
※締付けがたりないと落下の原因になります。



※ナベ小ねじ(剣先)M4×14を首下が3mm以下になるまで締付けてください。

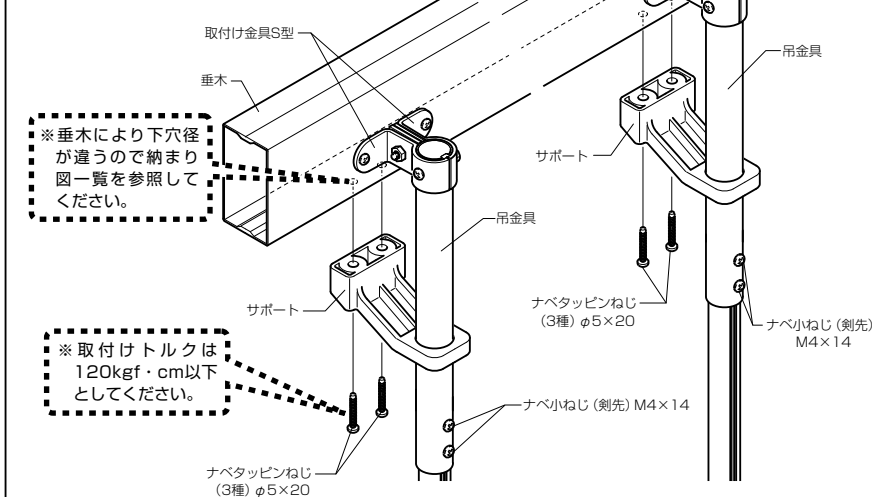
3 垂木部の補強

- ①ナベテクスねじφ4×16で取付け金具S型と垂木を固定します。
※このねじは特殊加工してあるので必ず同梱のねじを使ってください。



※このねじは特殊加工してあるので必ず同梱のねじを使ってください。

- ②サポートを垂木にあて穴位置をけがきます。
③けがいた位置に下穴をあけます。
※垂木により下穴径が違うので納まり図一覧を参照してください。
④サポートをナベタッピンねじ(3種)φ5×20で取付けます。
※ナベタッピンねじ(3種)φ5×20の取付けトルクは120kgf・cm以下としてください。



※垂木により下穴径が違うので納まり図一覧を参照してください。

※取付けトルクは120kgf・cm以下としてください。

■納まり図一覧

※ ◀ は基準線を示す。

<p>ナーラテラス</p>	<p>中間垂木 イ 下穴径 $\phi 4.5$</p>	<p>中間垂木 口 下穴径 $\phi 4.5$</p>	<p>側面垂木 イ 下穴径 $\phi 4.5$</p>	<p>側面垂木 口 下穴径 $\phi 4.5$</p>	<p>側面垂木 ハ 下穴径 $\phi 4$</p>	<p>側面垂木 ニ 下穴径 $\phi 4.5$</p>
<p>セイバーテラス ライザーテラス</p>	<p>中間垂木 A、C、E 下穴径 $\phi 4$</p>	<p>端部垂木1、2 下穴径 $\phi 4$</p>	<p>下止め中間垂木 B、C 下穴径 $\phi 4$</p>	<p>下止め端部垂木 B、C 下穴径 $\phi 4$</p>		
<p>アルファテラス</p>	<p>中間垂木A、E 下穴径 $\phi 4$</p>	<p>中間垂木J、K、N、P 下穴径 $\phi 4.5$</p>	<p>中間垂木L 下穴径 $\phi 4$</p>	<p>中間垂木M 下穴径 $\phi 4.5$</p>	<p>補強垂木F用、R用、L用 下穴径 $\phi 4.5$</p>	<p>下止め中間垂木B、C 下穴径 $\phi 4$</p>
	<p>端部垂木F用 下穴径 $\phi 4$</p>	<p>端部垂木R用、L用 下穴径 $\phi 4$</p>	<p>端部垂木木目調用 下穴径 $\phi 4$</p>	<p>下止め端部垂木F用 下穴径 $\phi 4$</p>	<p>下止め端部垂木R用、L用 下穴径 $\phi 4$</p>	<p>端部垂木+端部垂木アタッチ 下穴径 $\phi 4$</p>